

じゃおクラブ経費項目一覧/検討すべき事項/結論

No.	費用項目	2021年 予算額	検討すべき事項	主担当	各地域じゃおでの討議結果を踏まえた運営委員会での結論
1	サロン講師料	120,000	継続・縮小・廃止？ 次のオプションも考えられます。① 会員および会員紹介の無料講師のみとして運営。② YouTube等の無料媒体の講演を紹介する。	サロン担当/ 運営委員会	本部主催のじゃおサロンは廃止とし予算化もしない。同様の形態のサロンを開催したい場合は、開催を希望する地域じゃおが、その地域じゃおの予算で開催する。
2	賃借料	117,000	オルタ館でのスペースは必要なのか？このスペースがなかった場合に困ることは何か？生活クラブ生協との関係性を維持する必要性は？	大澤	事務所スペースを返却し、倉庫部分のみ継続借用する。12月に退室届けを提出し3月末に引き渡しをする。
3	広報費 (非E会員)	53,100	ニュース・予定表を郵送する必要があるのか？地域じゃおに非E会員のケアを委ねられないか？	地域じゃお	地域じゃおに費用を含めて委ねる。
4-1	通信費 (Wi-Fi)	58,000	2022年3月まで、HP運用の勉強会に使用する目的で契約しているが、コロナ禍もあり活用されていない。今後は？	竹内	来年度予算検討時に、通信技術の進展を考慮して運営委員会で議論する。
4-2	通信費 (Zoom)	22,110	オンライン会議には不可欠。継続で良いか？	竹内	現状維持
4-3	通信費 (サーバー)	7,200	HPには不可欠。継続で良いか？	竹内	現状維持
5-1	総会 (開催方法)		どのような形式で開催すべきか？オンライン開催であれば大きな経費削減が可能。	運営委員会	地域じゃおの横断的交流の場としてこれからもオルタ館で開催する。
5-2	総会費 (議案書)	37,000	議案書・住所録の印刷製本は必要か？ PDFで対応可能では？	運営委員会	E会員には電子媒体(PDF)で送付。非E会員には各地域じゃおがプリントして配布する。来年度から議案書の簡素化(ページ数削減)を考える。
5-3	総会費 (郵送料)	26,000	議案書・住所録は印刷製本しなければ郵送も不要。	運営委員会	5-2の通り地域じゃおで対応するので本部経費は不要となる。非E会員の議決権行使の方法は今後検討を要する。振込用紙の送付は行わず、郵便局にあるものを利用していただく。
5-4	総会費 (特別講演)	(50,000)	開催する必要があるのか？ (例年の経費)	運営委員会	廃止する。
5-5	総会費 (懇親会費)	(11,600)	開催する必要があるのか？ (例年の経費)	運営委員会	他地域会員との親睦交流を図るために総会後に実施する。但し、経費は参加者負担とする。
6	運営委員 交通費	0	オンライン会議となれば不要	運営委員会	運営委員会は原則オンライン開催とするが、運営委員の役割としての活動についての必要な交通費は現行の基準で支給する。
7	地域活動費	388,500	地域での実際の活動は全額受益者(参加者)負担とすれば、年会費に地域活動費を含める必要があるのか？この場合でも地域での管理コストは少しは必要(どれぐらい？)	地域じゃお	地域活動費の3,000円の配分には手を付けない。
8	地域横断的な 交流の場			地域じゃお/ 運営委員会	各地域での忘新年会、暑気払い等の懇親会を実施する場合に他地域にも積極的に声掛けを行う。))
9	繰越金の使途		本部42.5万円(今期末時点)、湘南36万円、県央25万円、ベイサイド31万円、多摩・田園22.5万円(先期末時点)と活動費の2-3年分の繰越金があるが、貯めておいても仕方がないのではないのか？	地域じゃお/ 運営委員会	本部の繰越金については、将来的な物価変動、会員減少、また予期せぬ支出発生などのリスクを考慮し、当面地域じゃおへの分配や会費の一時的な値下げ・無料化は行わない方が良いと考える。地域じゃおの繰越金については、地域じゃおの判断に委ねる。